

国語プリント No. ()

年 組 番 名前

配布日 月 日 曜

「しろい春」比喻言い換え解釈

年 組 番

詩はたくさんの言葉が省略されている。その言葉を補ったり、難解な言葉をわかりやすい言葉に代えたり、比喻で表されている語を日常使う言葉に換えたりしてして、「しろい春」の解釈文を作成する。

「わかりやすさ」の対象として、「中学校1年生がわかる」表現を目指す。

《フォーマット》 各行（1～15）ごとに改行を入れて記す。

行頭に行番号を記す。 題名と作者名を1行目に記す。 その他はいつもと同じ。

《視点》

- 「鏡」
- 「犬」
- 「白いあなた」
- 「裏側」
- 「あなたにさわる」
- 「ここ」
- 「衿足をそる」
- 「……」 など

それぞれ何を表現しているのか？

《アドバイス》

「しろい春」の詩全体で何を描いているのかを想像妄想し、全体的に統一感を持たせるとよい課題が作れる。

いつもの通り「オリジナリティー」を迫及すること。

全ての言葉を言い換える気持ちをもって取り組んでほしいが、どうにも言い換えられないものはそのまま使ってもよい。

月 日																
1	2	3	4	5	14	15	...									
しろい春																
吉原幸子																